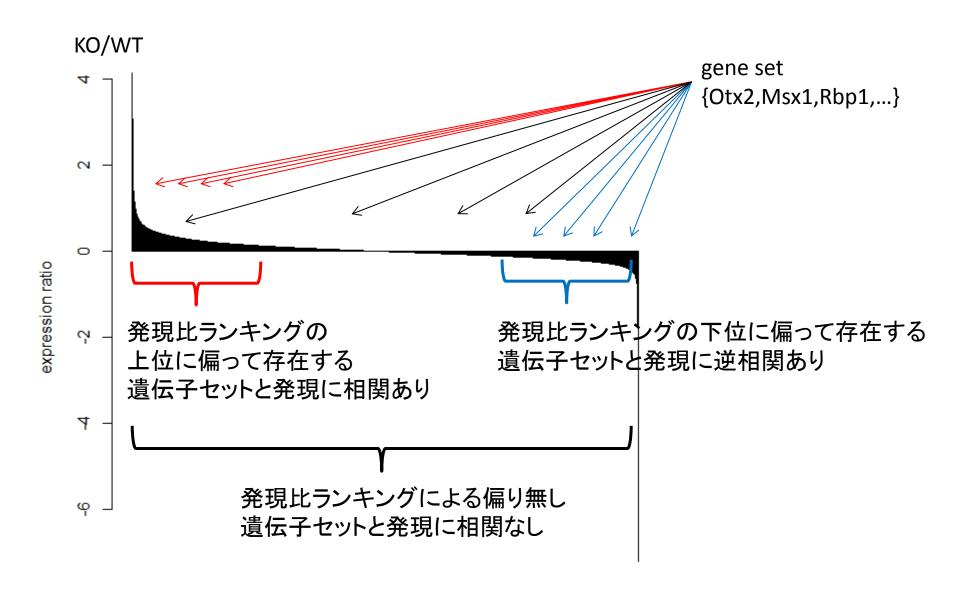


第3回バイオインフォマティクス実習コース 横浜市大 先端医科学研究センター バイオインフォマティクス研究室 室長 田村智彦 准教授 中林潤 免疫学 藩龍馬

•Gene Set Enrichment Analysis

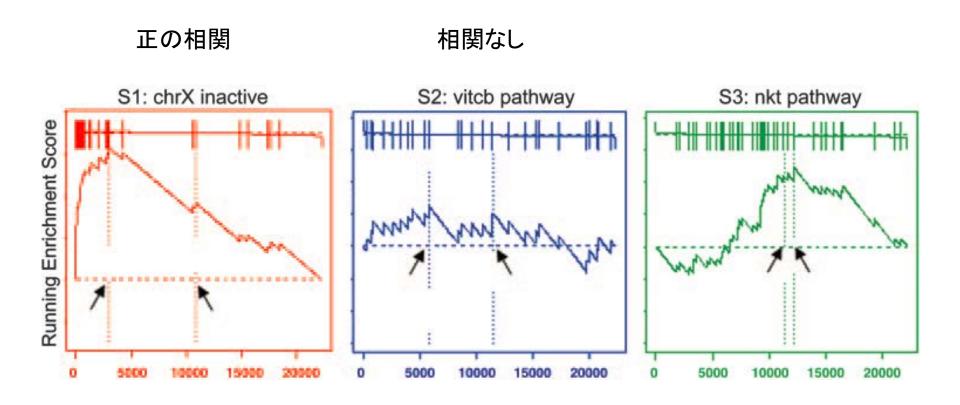
- Gene Set Enrichment Analysis (GSEA)
- 特定の遺伝子セットと発現比の間に相関があるか調べる



#### **Enrichment Score**

$$P_{hit}(S,i) = \sum_{\substack{g_j \in S \ j \leq i}} \frac{\left|r_j\right|^p}{\sum_{g_j \in S} \left|r_j\right|^p}$$
  $r_j$  発現比  $p$  重みづけ  $p_{miss}(S,i) = \sum_{\substack{g_j \notin S \ i \leq i}} \frac{1}{(N-N_H)}.$ 

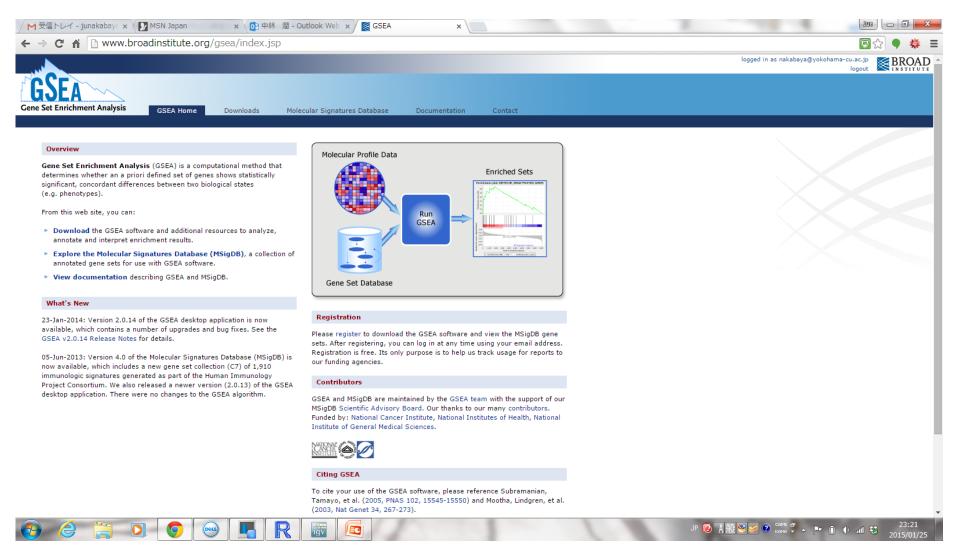
発現比ランクの高い順から遺伝子を調べ、遺伝子リスト中に該当する遺伝子が存在したらenrichment scoreを加算、なければ減算する。



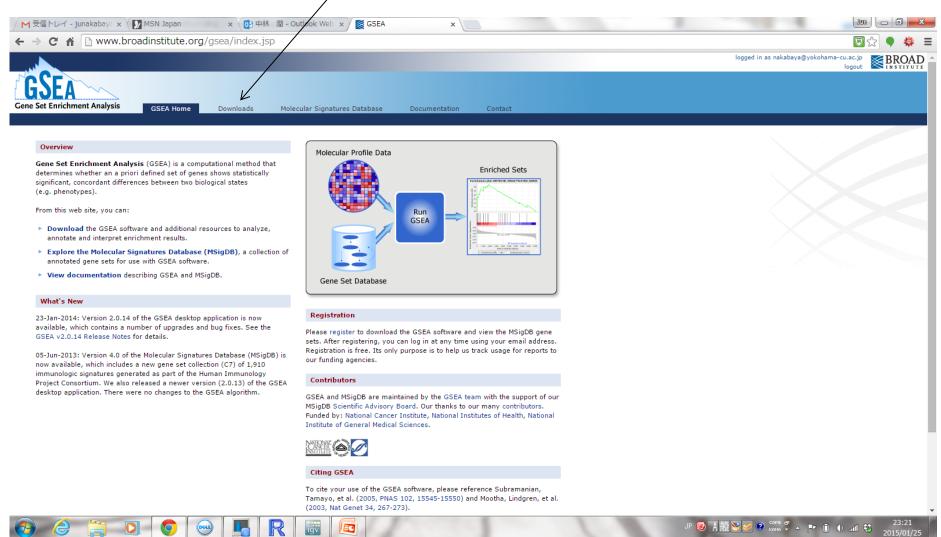
ENRICHMENT SCOREの最大値と位置から相関の有り無しを判定する

Subramanlan A et al. PNAS 2005

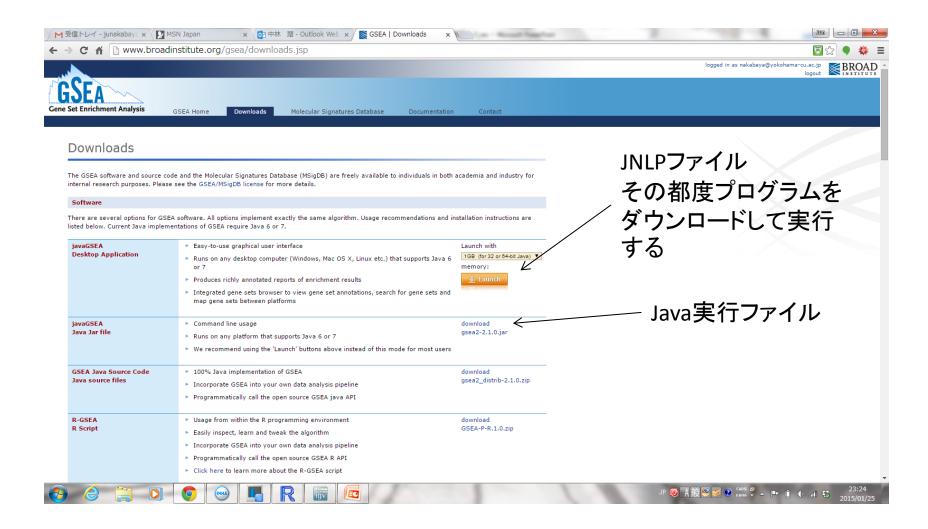
### http://www.broadinstitute.org/gsea/index.jsp



#### DownloadセクションからGSEAを取得 Javaプログラム(OSに依存しない) メールアドレスを登録する必要あり



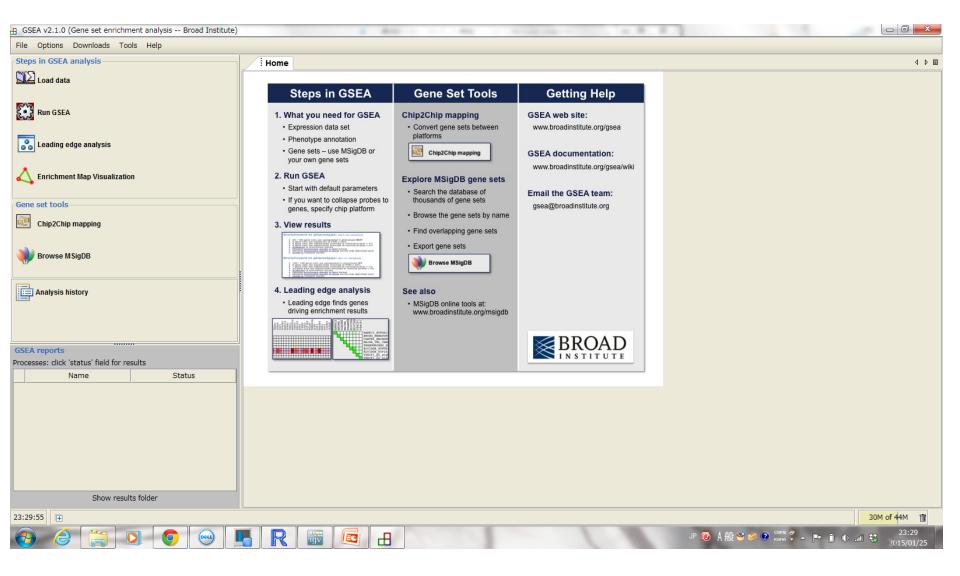
### Download



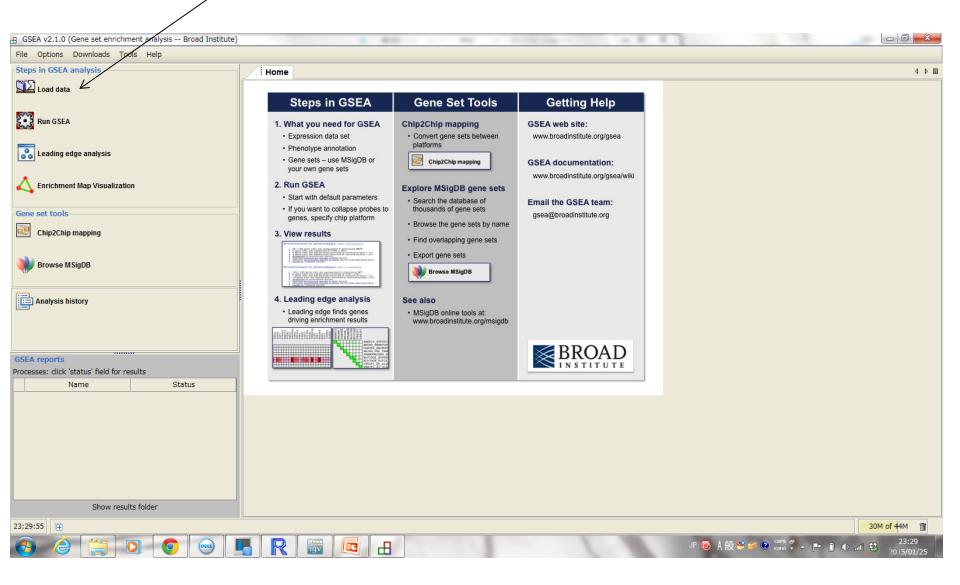
• 課題配布フォルダからgsea2-2.1.0を各自のデスクトップにコピー

• gsea2-2.1.0をダブルクリック

### **GSEA**



#### データファイルをload



### データファイルのload

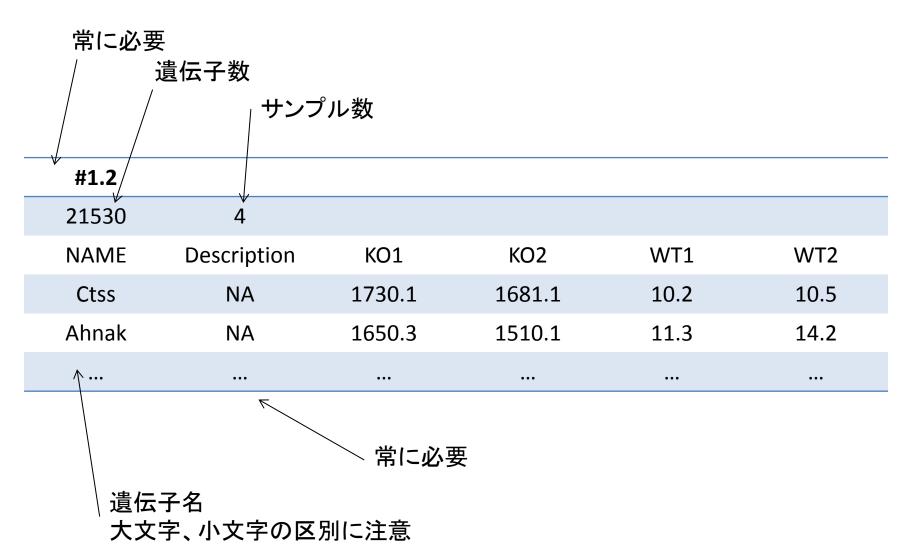
• 必要なファイルは3つ

• 発現プロファイル gctファイル

• 遺伝子セット grpファイル

• カテゴリー clsファイル

# gctファイル



#### grpファイル

#gene symbol

Evi1

Myct1

. . .

#### clsファイル



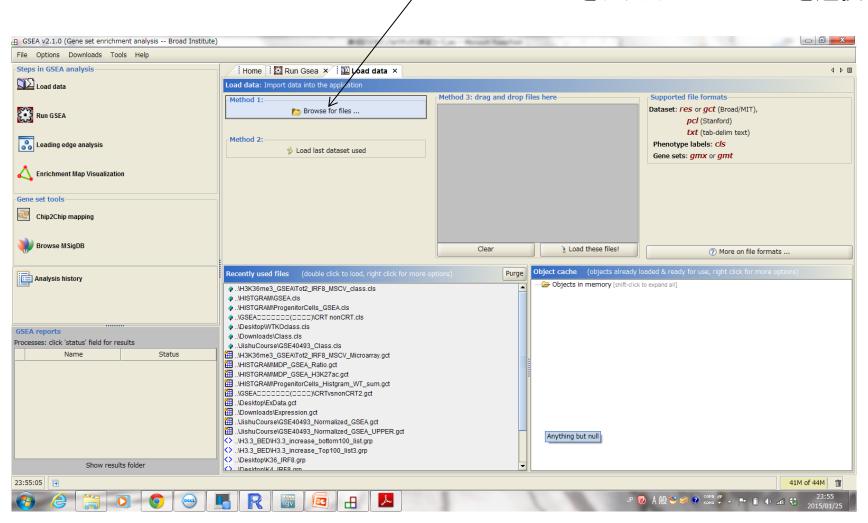
clsファイルはスペース区切りのテキストファイル 拡張子はcls

遺伝子名の羅列 gctファイルと大文字、小文字を一致させる ファイル名の拡張子はgrp

- 課題配布フォルダから
- GSE40493\_Normalized\_GSEA\_UPPER.gct
- geneset\_Bcl6.grp,geneset\_BRAIN.grp
- GSE40493\_Class.cls
- 各ファイルを各自のデスクトップフォルダへ コピー

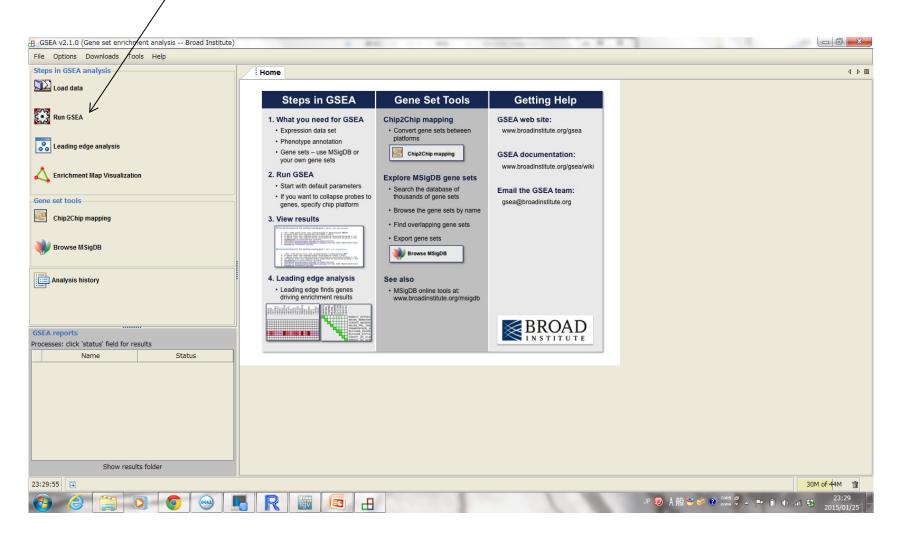
### **Load Data**

/ Browse for filesをクリックしてファイルを選択

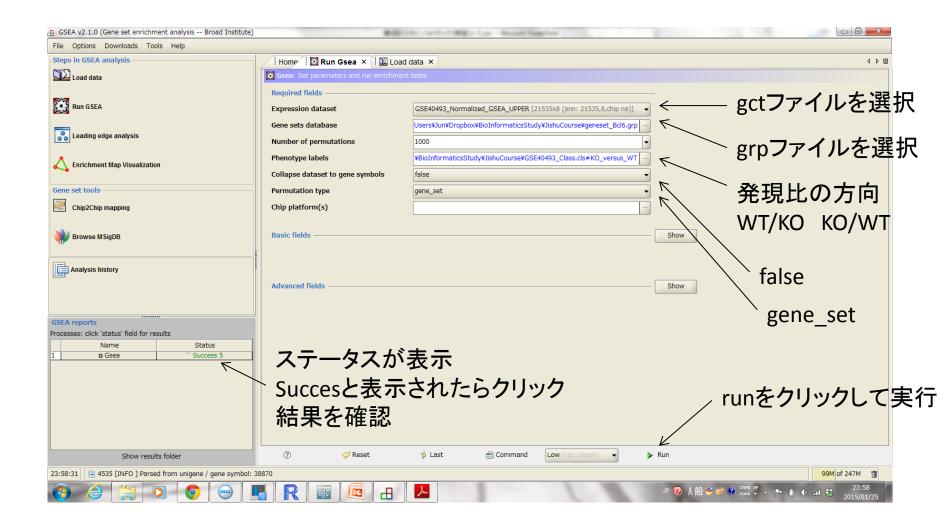


### Run

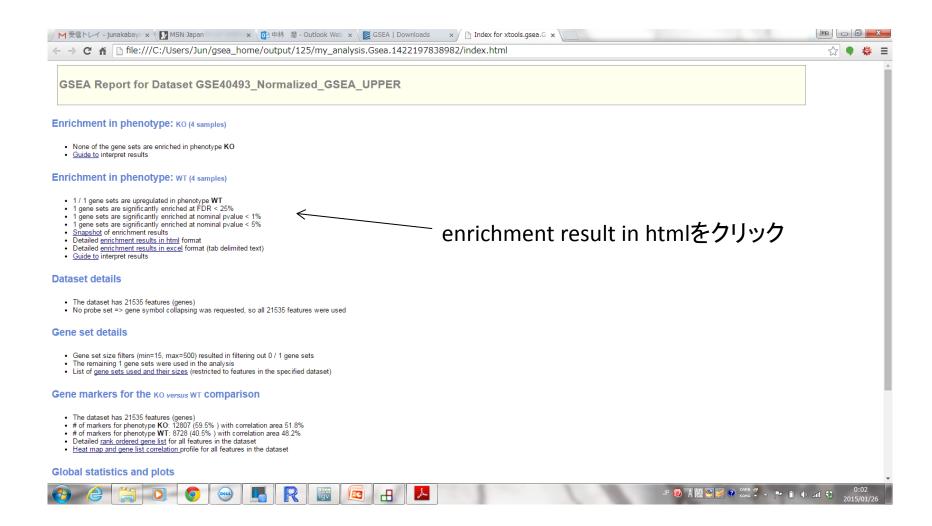
Run GSEAをクリックして実行



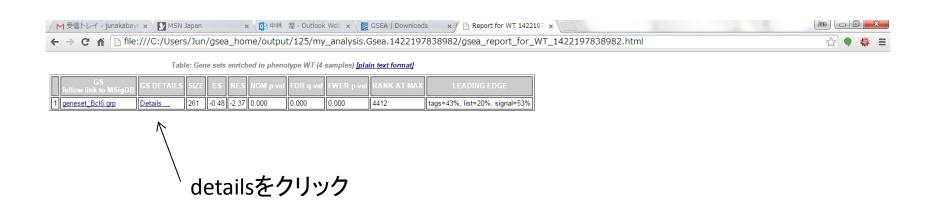
### Run



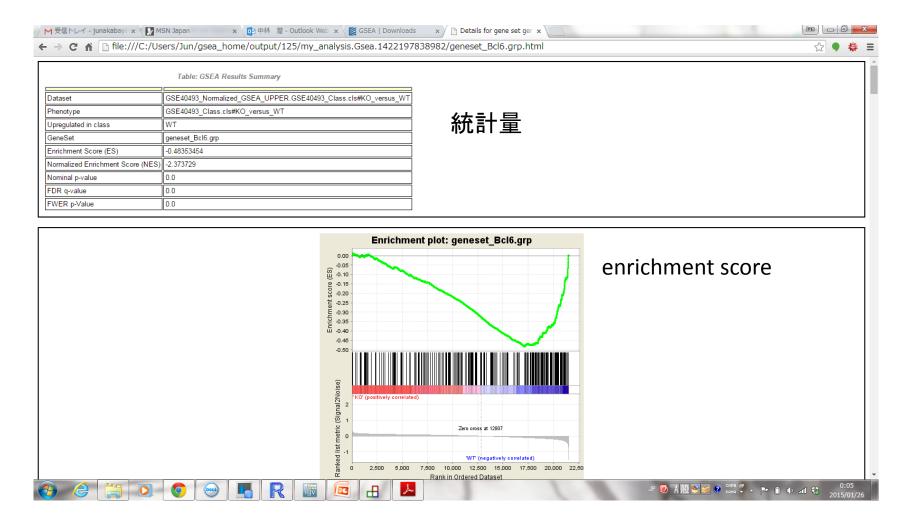
## ブラウザ上で結果を表示



# ブラウザ上で結果を表示



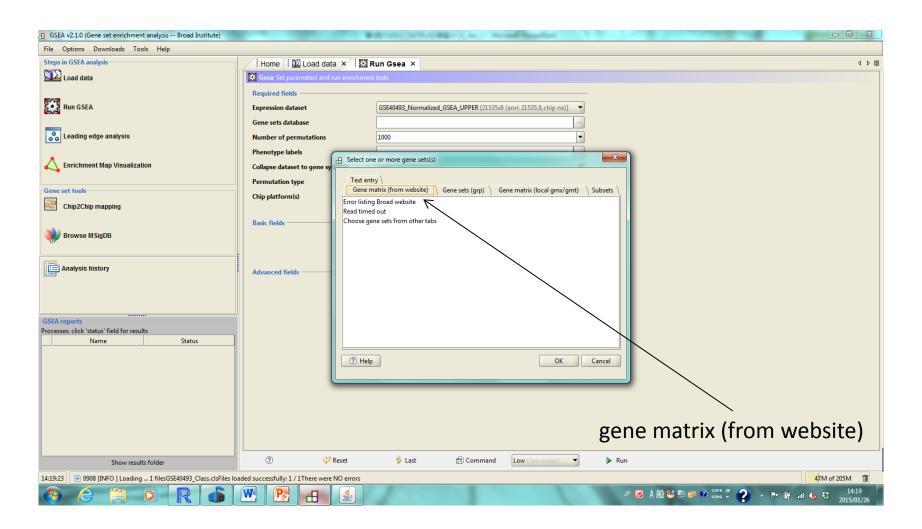
# ブラウザ上で結果を表示



### 結果のファイル

結果はgsea\_homeフォルダに自動的に保存 されます。

### gene set database



## 第4回

日時: 平成27年2月23日(月)17:00~

「マイクロアレイデータ機能解析(続き)」

「RNA-seq データ解析 パブリックデータベースからデータ取得、 読み取り、正規化、保存」